

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年4月13日 (2017.4.13)

【公表番号】特表2016-514691 (P2016-514691A)

【公表日】平成28年5月23日 (2016.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-031

【出願番号】特願2016-503152 (P2016-503152)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/46 (2006.01)

C 0 7 K 16/34 (2006.01)

C 0 7 K 16/24 (2006.01)

C 0 7 K 16/44 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

C 0 7 K 14/705 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 16/28

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 16/46

C 0 7 K 16/34

C 0 7 K 16/24

C 0 7 K 16/44

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/08

A 6 1 K 39/395 M

A 6 1 K 39/395 A

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	1/04	
C 0 7 K	14/705	Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月10日(2017.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 2 の C H 2 ドメインと少なくとも 9 0 % の配列同一性を有し、配列番号 2 の C H 2 ドメインと比較して、V 2 6 3 L、V 2 7 3 E、V 2 7 3 F、V 2 7 3 M、V 2 7 3 S および V 2 7 3 Y から選択される 1 つ以上の置換を有する変異体 C H 2 ドメインを含むポリペプチド。

【請求項 2】

変異体 C H 2 ドメインが T 2 5 0 Q および M 4 2 8 L を含む F c ドメインの一部である、請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】

抗体である、請求項 1 に記載のポリペプチドであって、該抗体は、C D 4 0、C D 2 5、C D 3、H L A 分子、副刺激分子、サイトカイン、ケモカイン、接着分子、活性化マーカーまたは免疫調節性タンパク質に特異的に結合してもよく、さらに、副刺激分子が、C D 2 8、P D - 1、C T L A - 4、C D 8 0、C D 8 6、T I M 3、O X 4 0、B B - 1、G I T R、C D 2 7、B 7 - H 4 または D C - S I G N であってもよい、ポリペプチド。

【請求項 4】

エフェクター部分または検出可能な標識に連結されている請求項 1 に記載のポリペプチドを含むコンジュゲート化合物。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のポリペプチドおよび医薬として許容される担体または請求項 4 に記載のコンジュゲート化合物を含む医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のポリペプチドをコードするヌクレオチド配列を含む核酸。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の核酸を含むベクター。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のベクターを含む原核生物の宿主細胞。

【請求項 9】

請求項 7 に記載のベクターを含む真核生物の宿主細胞。

【請求項 10】

請求項 6 に記載の核酸を発現するように操作された真核生物の宿主細胞。

【請求項 1 1】

哺乳動物の宿主細胞である、請求項 1 0 に記載の真核生物の宿主細胞。

【請求項 1 2】

ポリペプチドの生成方法であって、(a) 請求項 1 0 に記載の真核生物の宿主細胞を培養すること、および(b) ポリペプチドを回収することを含む方法。

【請求項 1 3】

免疫障害またはがんを治療する必要がある患者の治療に使用するための、請求項 1 に記載のポリペプチド、請求項 5 に記載の医薬組成物または請求項 4 に記載のコンジュゲート化合物。

【請求項 1 4】

ポリペプチドが抗 C D 4 0 抗体であり、

がんが、慢性リンパ球性白血病、バーキットリンパ腫、多発性骨髄腫、T細胞リンパ腫、非ホジキンリンパ腫、ホジキン病、ワルデンストレームマクログロブリン血症、カボジ肉腫から選択されてもよい血液がん、または卵巣がん、乳がん、肺がん、黒色腫、膵がんおよび腎臓がんから選択されてもよい固形腫瘍がんである、請求項 1 3 に記載のポリペプチド、医薬組成物またはコンジュゲート化合物。